

# 地域の交流拠点をふやそう！

板橋区で新たに「コミュニティレストラン」を開設した方がいたり、「コミュニティカフェをつくりたいっ♪」という声を複数からお聞きしています。議会では、利用率3割以下の集会所（98部屋中27部屋）について、場所貸し機能を確認しつつ、常時オープンの交流拠点として活用することを提案中です。現在、鍵は住民が管理していますが、さらに集会所の運営を地域団体やNPOが担うことで実現できると考えます。また、介護保険制度が変わる中、区が地域の居場所として交流拠点を認知し、地域福祉の中に位置づけていくことも重要です。自ら実践し、実践者のネットワークを広げながら政策提案していきます。みなさんのアイデアも是非お聞かせください♪一緒に具体化していきましょう！



みんなの声、聞かせてね

# 誰もが輝く地域社会へ

2013年度 板橋区議会議員（無所属）井上 温子 活動報告

## 世田谷区 「空き家等地域貢献活用」

視察



「空き家等地域貢献活用」は、空きスペースのオーナーさんと地域貢献を志す団体を、区が仲介してつなぎ、地域活性化やコミュニティづくりを進めよう！というものです。地域の居場所づくりに取り組みたい！とか、子育てのスペースをつくりたい！という時に、場所に困った…というのはよくある話。そんな方々の窓口になって、もったいない地域資源や志のある人（オーナーさん実践者）とを、マッチングできる仕組みがあれば、もっと多くの方が新しい活動をしやすいはず！今後こちらの事例を紹介しつつ、板橋でも実現できるよう提案していきます。(H26.1)



## 長野県小布施町 「まちじゅう図書館」

視察



「まちじゅう図書館」とは、小布施町立図書館「まちとよテラス」の企画。図書館だけでなく、住民が店先等に本棚を設置し、自分の持っている本をならべ、訪れた人に貸し出す、というもの。貸し借りを通じて住民同士や観光客との会話が生まれます。図書館にはないお店に関連する専門書や店主の趣味の本が借りられるのも楽しみだそう。新たに場所を新設するのではなく、ちょっとした工夫でまちに会話が生まれるこのアイデア、板橋でも取り入れてみたいと思いませんか。

## 「小布施若者会議」

日本全国から若者たちが集まり、3日間かけて、小布施から地方の日本の未来を語る「小布施若者会議」。若者の想いを熱く語れる場を板橋でも!! (H26.2)



こんな場所、まちにいっぱい広げたいな♥

モッタイナイ 空きスペースありませんか？

## 井上温子プロフィール

- 1984年 生まれ 29歳
- 2003年 東京都立北多摩高等学校卒業 (在学中、陸上部にて関東駅伝・国体に出場)
- 2008年 大東文化大学環境創造学部卒業 (在学中、オーストラリアへ留学 / 高島平の地域活性化の活動に参加 / 中板橋のコミュニティカフェ立ち上げに関わる)
- 2008年 同大同学部みらいネット高島平事務局として就職 (コミュニティカフェ運営等)
- 2011年 NPO 法人ドリームタウンを設立し代表理事 区議会議員初当選(無所属)
- 2013年 同NPOにて地域リビングプラスワン開設

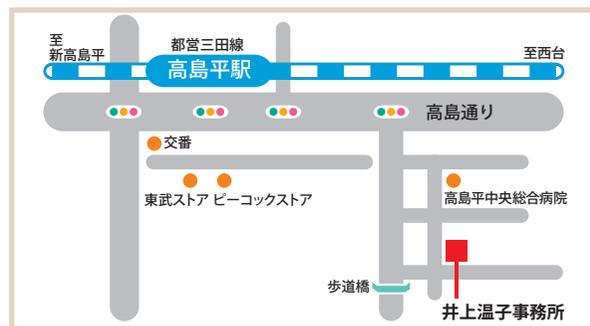
## 講演、メディア情報

- 明治大学大学院ガバナンス研究科にて講演。(7/12)
- NHK総合にて、地域リビングを紹介。(7/31)
- 雑誌「ソトコト」12月号：地域リビングを掲載。
- 雑誌「ソトコト」1月号：地域活動を始めてから議員になるまでを掲載。
- H25 厚労省 社会福祉推進事業 集合住宅団地における孤立を防止する検討会にて講演。(2/2)



## 井上温子事務所

〒175-0082 板橋区高島平1-71-8 シャトーカネヨ高島平101  
Tel: 050-3638-3821 Fax: 03-3935-0605 Mail: voice@atsukoinoue.jp  
HP&Blog: <http://atsukoinoue.jp/>  
★Twitter, facebook やってます！



## “あつbar”やってます！

- 普段気になっていること、困ったこと、嬉しかったことなど「日常のこと」を対話しましょう。
- 日時：毎月第3水曜日 17時半～ 会費：1000円
- 場所・お問合せ：井上温子事務所まで(左記・下図を参照)
- 皆であつく語れるのを楽しみにしています！
- 不定期に「あつ研」も開催中♪
- 近々あつCafeも開催する予定です ^^/



板橋区議会議員（無所属）  
井上 温子(いのうえあつこ)

みなさん、こんにちは！井上温子です。  
私の政策で1番力を入れているのは、「生活圏内に地域の交流拠点をつくること」です。  
まずは「自ら実践」ということで、地域の仲間たちと2013年4月に「地域リビング」を高島平団地に開設し、「世代や障がいの有無・国籍をこえて集える場」を具体化することが出来ました。そして、実践を通してたくさんの気づきや出会いがありました。  
例えば、重症心身障がい者の「あゆちゃん」。しゃべることは出来なくても、赤ちゃんと触れ合っただけでニコっとしたり、カッコいい男子に出会ってドキメイたり。表情で豊かに会話する姿を見ていたら「施設でなく、いつまでも地域の多様性の中で暮らせる仕組みとして交流拠点をつくりたい！」というご両親の想いに、深く共感しました。  
多様な人々との出会いで、互いに理解が深まったり、地域での支え合いが広がっていく。そんな「きっかけ」がたくさんある地域社会をこれからも目指していきます。(裏面へ)



# 2013年4月～2014年3月、こんな活動をしました！

## 認証保育所の補助制度、改善へ！

認可保育園（認可）は、所得に応じた補助。平均保育料は、約 1.7 万円。  
認証保育所（認証）は、一律 1 万円の補助。平均保育料は、約 4.9 万円（補助込）。

議会でも下記の点を指摘 (H25.10)

- ・認可と認証の保育料格差は約 3.2 万円 !!
- ・認証の平均保育料 4.9 万円は認可だと、年収約 1270 万円以上の方が支払う額。
- ・子ども 1 人あたりにつかわれている税金は認可と認証で約 6 万円の差があり通った保育所によって差が出るのは不公平。
- ・認証への補助制度は23区中最低水準。所得に応じた補助をするよう改善を要望。

H26 年度予算案は認証保育所の補助額が所得に応じたものに改善 !!

| 世帯年収    | 714 万円未満 | 714 万円以上<br>887 万円未満 | 887 万円以上<br>993 万円未満 | 993 万円以上<br>1079 万円未満 | 1079 万円以上 |
|---------|----------|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------|
| 補助額 / 月 | 20000 円  | 15000 円              | 10000 円              | 5000 円※               | 0 円※      |

補助制度の改善は、大きな 1 歩ですが、依然、認証保育所の保育料の方が高いという状況です。年収 714 万円未満だと、一律 2 万円の補助額となっていますが、本当にサポートすべきは年収 500 万円以下、300 万円以下という世帯のはず。今後も改善策を提案していきます。※H26 年度は経過措置として 1 万円。

## 子どもの理想の放課後は？

板橋区では学童保育が廃止され、定員のない放課後対策事業「新あいキッズ」へ H26 年度・H27 年度にかけて移行していきます。

議会でもあいキッズ条例に反対し、下記の課題を指摘 (H25.12)

- ・学童という生活の場をどう確保していくのか。
- ・雨の日は校庭が使えず、1 教室に 60 人程度がギューギューに過ごすこともあり改善が必要。
- ・一度帰宅してから学校で遊べない制度は不自然。
- ・「著しい障がいや集団生活に適さない場合、利用を承認しないことができる」という条項は削除すべき。

## 視察 さいたま市の「てらこやラボさいたま新都心」

子育て中のお母さんたちが運営している「地域で放課後の子どもをはぐむ居場所 てらこやラボ新都心」へ遊びに行ってきました。大人の目を気にせず、主体的に自分たちで考えて遊ぶ姿を見て、子どもたちの理想の放課後とは何か？を考えさせられました。あいキッズの問題解決のヒントとして今後も参考にしていきます。みなさんの考える、子どもたちの理想の放課後についても是非お聞かせください♪ (H26.1)



## 自由に

## オムツしててもお出かけしたい！

重度障がい者や介護の必要な高齢者の中には、お出かけ先のトイレに大人用ベッドが必要な方も。しかし、区の公共施設では当初たった 5 か所…。 (H25.6)

公共施設のトイレに設置をすすめるよう議会で提案 (H25.9)

- ・小豆沢公園と城北公園で設置実現！
  - ・本庁舎新南館の 1・2F に 4 力所設置予定！
  - ・新たに整備する区立施設に設置を検討！
  - ・既存施設には移動式ベッド設置が可能か検討！
  - ・バリアフリーマップにベッド有無の表示を検討！
- など、前向きな回答を得られました！



## 小学校の跡地、どう活用する？

高島第 7 小の跡地について、区は協議会を開き、フィットネスやシニア活動センター設置等のプランを作成しましたが、議会から予算がかかりすぎると反対の声が多数あがりました。

地域の有力者から意見を聞くだけでなく、若者も含めオープンな協議をすべき。また跡地周辺施設を含めた未来の高島平の姿についてアイデアを募集しコンペティションをしてはどうか。(H25.9)

- ・区の跡地活用案は実質廃案となり、七小跡地周辺施設を含めた土地利用を再検討することに！
- ・H26 度～、高島平地域まちづくり担当課を設置し、高島平地域全体の基本構想を策定することに！

計画づくりから住民参加できるように今後も提案していきます。



## 回覧板まわってる？

回覧板は区が町会・自治会に約 2500 万円で委託してまわしてもらっているものです。H24 年度までの契約書では、「区域内すべての世帯にたいし町会・自治会の加入・非加入問わず回す」となっていました。

H24 年度決算の際、下記の点を指摘 (H25.10)

- ・契約内容は果たされておらず、また実現不可能なものである。
- ・区からの情報取得手段を回覧板の他にもメルマガ、SNS など選択できるようにすべき。

H25 年度の契約書から「委託」という文言が消え、「極力、区域内の世帯に対し、周知を行う」という言葉に置き換えられました。実態は補助金の性質が強いものであり、予算のつけかたに問題があります。

## 追及！介護給付費の不正請求

重度障がい者と介護事業者による H15 年 3 月～ H22 年 3 月にわたる推定 8800 万円の介護給付費等の不正請求事件。区は H22 年 9 月に事件を認識したのに、迅速に対応せず、2 年経過。

H24 年 10 月の決算で議会でもこの問題を追及。しかし、尚先延ばしの対応で、時効の恐れもあることから、専門家のアドバイスを頂きながら、H25 年 6 月告発状を検察庁へ提出。

H25 年 7 月 区が告訴状を板橋警察に提出・受理。ここまですないと対応しない区には唖然とします…。

## 新成人の 1/4 が未成年で祝い酒？

成人式の時点では、新成人の約 1/4 が未成年者。しかし区では、18 地区中 14 地区の成人式でお酒を出しています。これは 23 区内で板橋のみ。区は、未成年者には飲まないようにと徹底的な注意喚起をすると説明し、町会・自治会の自主的な判断に任せています。

議会でも下記の問題点を指摘 (H25.6)

- ・主人公（新成人）の 1/4 が飲めないのに、お酒を出し、また注意喚起をするというのは矛盾している。
- ・成人式は、区が予算の 9 割以上を出しており、最終責任・判断は板橋区にある。

## 視察 千代田区神田淡路町の「ワテラスチューデントハウス」

「ワテラスチューデントハウス」は、地域のお祭りや町会活動に参加することを条件に、相場より割安な家賃で入居できる学生向けマンションです。学生に住んでもらって高齢化しているまちを活性化しようというねらいです。「地域でのボランティアを条件に、学生に割安家賃の特典を」という発想は、私が大東文化大学の職員として関わっていた高島平団地入居プロジェクトともつながります。制度を応用して、学生に限らず、NPO や社会起業家、スモールビジネスなど、地域貢献意識の高い人々を積極的にまちに集める等、高島七小跡地活用でも活かせたらと考えています。(H25.8)

